いしかわ労福協

第 585 号 2016年10月25日
発 行 所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 西田 満明
編 集 人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話（076）231-1737
FAX（076）231-1731
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

自治体要請行動がスタート

連合石川地方議員団懇談会

労福協は、毎年、県内各自治体に対し次年度における労働者をはじめとする市民の福祉向上にかかる政策などの要請を行っている。

今年も 2017(平成 29)年度の予算措置を前にしての要請行動に先駆けて、9 月 28 日(水)に石川県市長会及び石川県町長会を訪ね要請内容について説明した。次いで、10 月 3 日(月)は連合石川地方議員団(県・市・町議員)に、5 日(水)は加賀地区自治体担当者に、11 日(火)は能登地区自治体担当者に、それぞれ要請内容を説明する会議を開催した。

この会議では、格差・貧困社会にあって労働者・生活者が安全・安心な暮らしを実現できるよう政策の充実・改善などを求めていくもの。

要請の内容については、労福協をはじめとする各労働福祉事業団体が項目ごとに説明を行った。

今年の要請は、格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化として、奨学金制度の改善、生活困窮者自立支援制度における支援の充実、子どもの貧困対策、生活保護制度の従前基準による支援の堅持、障害者差別解消法施行による障がい者の社会参画とインクルーシブ社会の実現、介護による離職防止・介護職者の処遇改善、くらしの安全・安心の確保などについて要請するもので、どれも実現が望まれるものである。

懇談会では、要請内容については理解を得られたようだが、地方財政の厳しい現状から実現には難しさが伺えたことや、地方創生の観点から自治体・企業・労働者が連携することも提案されたいとの意見もあった。

この後、21 日(金)から加賀市を最初に県内各自治体に要請を行い、石川県への要請を含め全ての自治体に対する要請を行う予定である。

能登地区自治体担当者会議

加賀地区自治体担当者会議

福祉グラウンド・ゴルフ中央大会

労福協ライフ・サポートセンターは、9月27日(火)金沢市民芸術村「大和町広場」において、第14回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会を開催した。

大会には、9地域ライフ・サポートセンターからそれぞれ選抜された230名と県障害者スポーツ協会選抜の30名の選手、合計260名が参加した。

西田満明石川労福協理事長、杉森重廣県障害者スポーツ協会副会長が、それぞれ開会の挨拶と始球式を行った後、後本康裕全労済石川県本部専務執行役員のホイッスルを合図にプレーを一斉に開始した。

大会当日は前日の雨模様とは違い、気温30度を超える真夏日となり選手には少々厳しいコンディションとなったが、健常者と障がい者の境なく真剣な中で行われつつも和気あいあいと競技が行われ、故障者を出すこともなく全員が競技を終えた。

その後の表彰式では、柚木光北陸労働金庫石川県本部長と光林邦彦全労済石川県本部長がプレゼンターとなり、団体戦上位5位までと個人戦の上位者を各々表彰した。

中川博石川労福協専務理事の閉会挨拶の後、お楽しみ抽選会を実施し熱い戦いを終了した。

＜団体戦＞

優　勝：河北LSC「A」388点
準優勝：羽咋LSC「A」393点
３　位：金沢LSC「南A」408点
４　位：輪島・穴水LSC「A」417点
５　位：白山・野々市LSC「B」421点

＜個人の部＞

▷男子

優　勝：中村伊三男(河北)
準優勝：西昇(河北)
３　位：石原茂保(金沢)
４　位：稲荷益夫(羽咋)
５　位：勝井實千男(輪島・穴水)

▷女子

優　勝：中川昭子(金沢)
準優勝：中田一子(金沢)
３　位：藪下加代子(珠洲・能登)
４　位：太多紀子(白山・野々市)
５　位：岩﨑正美(珠洲・能登)

これからの行事予定

(10月25日現在)

開催日	曜日	行　事	会　場
10月25日	火	労福協 自治体要請 能登地区自治体	珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、中能登町
27日	木	労福協 中間監査	フレンドパーク石川
28日	金	連合石川 第28回定期大会	労済会館
〃	〃	石川県勤労者互助会役員会	金沢市内
30日	日	いしかわ子育て支援メッセ2016	産業展示館４号館
11月１日	火	労福協 第６回三役会議	フレンドパーク石川
２日	水	石川県大衆運動活動家顕彰会実行委員会	金沢市内
５日	土	食みどり水NW 海外飢餓支援米発送式	フレンドパーク石川
８日	火	労福協 第７回理事会	〃
９日	水	労福協 自治体要請 石川県知事要請	石川県庁
〃	〃	北陸労金本店 第２回地域推進委員会	石川県教育会館
14日	月	第15次蘇州市総工会業務考察訪日団(～18日)	労福協、県、金沢市など
17日	木	中部労福協 第３回幹事会（～18日）	奈良市
23日	水	大衆運動活動家顕彰会 第16回合祀追悼会	卯辰山顕彰碑前、フレンドパーク石川
25日	金	中央労福協 第７回加盟団体代表者会議	東京都
26日	土	勤文協 第66回石川県勤労者美術展受付(～27日)	フレンドパーク石川
30日	水	勤文協 第66回石川県勤労者美術展(～12月４日)	金沢21世紀美術館
12月５日	月	労福協LSC 第13回LSC研修会	金沢市内
６日	火	中部会館協 第２回幹事会(～７日)	富山市
12日	月	食みどり水NW 幹事会	連合石川
16日	金	食みどり水NW 総会	フレンドパーク石川

中部労福協研究集会

中部労福協主催の「2016年度中部労福協研究集会」が10月6日(木)～7日(金)にかけて参加者総勢62名にて岐阜市で開催され、本県より全労済石川県本部専務執行役員後本康裕氏、石川労信協事務局長出口俊彦氏、石川労福協専務理事中川博、LSC事務局次長山上の4名が参加した。

開催にあたり、主催者の中部労福協会長小林茂氏、開催地として岐阜労福協会長高田勝之氏の挨拶に続き、岐阜県博物館学芸員山田昭彦氏が「関ヶ原合戦と美濃の武将」と題し、「この合戦は1600年9月15日(慶長5年)に西軍84,000人、東軍74,000人が岐阜の関ヶ原にて激突。」

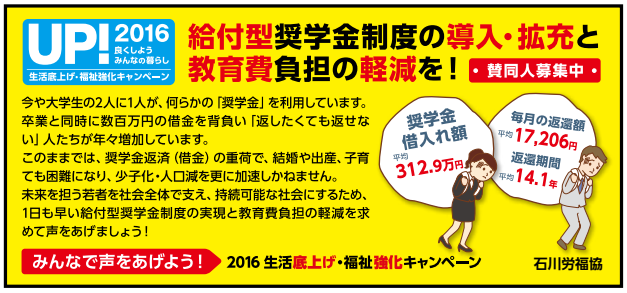
西軍の敗因について、織田宗家の岐阜城主織田信秀(幼名三法師)を中心に特別講演された。

引き続き講演1は二宮金次郎から7代目の子孫である、親子をつなぐ学びのスペースリレイト代表中桐万里子氏が「二宮金次郎の発想と実践に学ぶ」と題し、「二宮家では二宮金次郎像は『勤労の像』であり、踏み出そうとする足に大きな意味がある。『どんな時でも最初の一歩を忘れるな。』が家訓となっている。一歩を踏み出すために『知る、よく見る』それが手の中の本であり、『行動する、工夫する』これが一歩を踏み出す足。実践主義者の人生で、再建した農村は600以上。『報徳金(五常講)』制度を作り、幸せづくり(積小為大)の共同実践者であった。」と講演した。

2日目は、講演2としてNPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長栗林知絵子氏が「子ども食堂の取組みと貧困問題」と題し、「子ども食堂を作るきっかけは2004年より池袋本町プレーパークの運営に携わる中、子どもの貧困を知り、2011年に母子家庭の中学3年の子どもから『先生から、都立の高校は無理と言われた…』の一言から自宅にて無料で勉強を教え、プレーパークのボランティア学生の協力で無料塾を開始したことで、地域の子どもを地域で見守り支える『豊島子どもWAKUWAKUネットワーク』を立ち上げたことにある。そして、母子家庭や父子家庭など一人で食事をする子ども達のために『あさやけ子ども食堂』が誕生した。」と講演した。この子ども食堂は、全国に400カ所誕生している。栗林理事長は「広がれ、こども食堂の輪！全国ツアー実行委員会」代表としても活動している。

2日間の短い期間でしたが、特別講演・講演1・講演2とも心を揺さぶる内容で、今後の活動に生かしていきたい。

LSC事務局次長　山上　末廣



食みどり水支援米稲刈り

食とみどり水を守るいしかわネットワークは、９月24日(土)に、金沢市牧山町地内のアジア・アフリカ飢餓支援米作付け田において、稲の刈取りを行った。

当日の稲刈り体験に親子ら約80名が参加し、見事に実った稲を丁寧に刈り取り、支援米の収穫を行った。

この稲は、今年の５月に海外飢餓支援米として親子らが参加して田植えしたもの。

その後、地元の協力者が管理・育成してきたもので、「６月７月は天候に恵まれたものの刈取り間際になっての大雨で、今年も過酷な自然環境ではあったが、まずまずの出来になったと思う。」と協力者がコメントされた。

参加した子どもらは、指導者から稲刈りの手ほどきを受けた後、使い慣れない鎌を手に額に汗しながら刈り取り作業を体験した。

作業後は、参加者にお茶やかき氷、ポップコーン、焼きそば、フランクフルトソーセージにメッタ汁が振る舞われ、空腹を満たした。

また、子ども等が飢餓に苦しむ子ども等に宛ててメッセージやイラストを書いた。

当日刈り取った稲は、地元協力者の手により脱穀・もみ摺り作業を経た玄米とし、食料難に苦しむアジア・アフリカの国の人々へ支援米として子どもらが書いたメッセージとともに贈られる。

主催者から、11月５日(土)に行う支援米の発送式にも是非参加して欲しいとお願いし、取り組みを終えた。

金沢LSC

落書き・シールの除去作業

金沢LSCは、10月１日(土)に昨年に引続きボランティア団体「金沢を美しくする会」と合同で、金沢市内中心街の木倉町・片町・竪町・新竪町にて、参加者27名を班分けして落書き落としやシール剥しの作業を行った。

昨年は、北陸新幹線開通による観光客へ、本年は10月23日(日)に開催される第２回金沢マラソンに向けて、「気持ち良く金沢の街中を巡ってほしい」と晴れた秋空の下、額に汗を浮かべて作業を行った。２時間ほどの除去作業ではあったが、参加者は美しくなった街中を通り清々しい気持ちで、各自帰路に就いた。

親睦チャリティゴルフ大会

10月19日(水)に親睦チャリティゴルフ大会をかほく市の金沢カントリー倶楽部にて総勢16人で開催した。

スタート前は親睦の名に相応しく、和気あいあいと談笑していたが、いざ、第１組のスタートとなると各自真剣な面持ちで、ティショットに目をやり競技が始まった。

競技方法は、参加者全員が優勝チャンスのある新ペリア方式で行い、見事、灘村徳人さんが栄冠に輝いた。

また、参加者から寄せられたチャリティ募金の15,322円は、後日、社会福祉法人へ寄附の予定である。

上位入賞者は、優勝：灘村徳人(NET72.40)、準優勝：小西直(NET73.60)、３位：浅野正(NET76.60)

金沢地域LSC事務局長　松浦　政雄

金沢 LSC「ありがとう ろうきんフェスタ 2016」

お出迎え

金沢地域ライフ・サポートセンター主催（連合石川かなざわ地協共催・北國新聞社後援）の「ありがとう　ろうきんフェスタ 2016」は今回で 11 回目を数えるイベントとして、10 月 15 日（土）石川県産業展示館 2 号館において開催され、1,600 名の労金利用者等が訪れ大いに賑わった。

ステージ

10 時の開場では、金沢地域 LSC 綿征一会長、連合石川かなざわ地協役員、そして、金沢市内 3 店舗の北陸労働金庫役職員による来場者のお出迎えでオープンし、運だめしガラポン抽選会や、労金利用者には感謝品やスペシャル抽選会の抽選券が渡された。

ステージでは、労組や職場等で取り組む和太鼓・ジャズ・フォークの演奏やコーラス、フラダンス・よさこい等の踊りが披露された。

物販コーナー

物販コーナーでは、連合石川かなざわ地協役員が、食料品や生活用品を販売し、また、福祉施設担当者は、入所者が製造したパン・クッキーを販売、朝市コーナーでは市内湯涌地区で採れた新鮮野菜等が販売された。さらに、人気のバナナの叩き売りでは、今年も綿会長が先頭に立ち、先んじて完売するほどの反響であった。

マグロ解体ショー

恒例となった「マグロ解体ショー」は、ステージで見事な包丁さばきが披露され、65 キロの本マグロも完売した。

こども手作り工作コーナー

ちびっ子ゾーンでは、おもしろ自転車・縁日コーナーに人気が集まり、子ども達の元気な歓声が沸き上がっていた。金沢市職組による「こども手づくり工作コーナー」も大人気であった。

地震体験車

今年初めての試みで、労金コーナーを設け各種相談とセミナーも開催された。全労済・自治労共済コーナーでは保障相談と「自動車シミュレーション」が実施された。また、4 月の熊本地震の事もあり、昨年に引続き地震体験車の派遣をいただき、多くの来場者が地震の怖さを体験した。

ふれあい書画展合評

同時開催の「ファミリーふれあい書画展」（石川労福協・金沢市教育委員会・北國新聞社後援）には、107 点の子ども達の力作が展示され、優秀者の表彰、作品合評では多くの家族連れが見られた。

最後に、ステージではイベント最大の目玉「スペシャル抽選会」が行われ、当選者に豪華賞品が贈られ、更なる労金利用をアピールした。

金沢地域 LSC　事務局長　松浦　政雄

勤　体　協

第 49 回県勤労者夏季大会

≪第19回ソフトバレーボール津幡大会≫

9月25日・津幡運動公園体育館

◇混合フリー
①ドラゴンマジック　②フレンドリークラブ
③EASYZ－A
◇混合160歳以上
▷A
①金沢EFS　②弥生ソフトバレー　③SVC大徳A
▷B
①ゆめまるA　②余喜SVC　③A－FOUR
◇混合200歳以上
▷A
①ShineB　②SVC輪島　③デカモニ
▷B
①さいがわ　②SVC大徳B　③AIRFORCE－B
◇混合240歳以上
①カサブランカA　②ゆめまるB　③彩光会
◇女子160歳以上
①チーム松任　②新神田SVC　③ウィッチーズ
◇女子200歳以上
①米丸トゥインクル　②レインボー
③若体レディース

第 50 回県勤労者秋季大会

≪剣道羽咋大会≫

9月22日・羽咋市武道館

◇団体
①沢田電興社（澤田有、澤田真衣、澤田浩基）
②北陸綜警B　③北陸綜警A　③宝A
◇個人
▷男子
①佐藤博之（新化館）　②中越顕士郎（北陸綜警）
③坂本射取（洗心会）　③塩木駿介（NTN志賀）
▷女子
①宮下麻菜（北陸綜警）　②宮下典子（宝）
③竹田薫（宝）　③池田優里（洗心会）

≪第19回パークゴルフ大会≫

9月22日・白山市松任海浜公園

◇団体
▷男子
①千代野オッサンズ（室、田中、藤本、板本）
②千代野A　③ドリーム4
▷女子
①奇跡クマゲラ（馬場、松川、寺西、石川）
②リトルパイン　③根上コスモス
◇個人
▷男子
①高位吉克　②三浦正幸　③菊地茂久
▷女子
①長木百合子　②松川鈴子　③福田悦子

≪ソフトボール県決勝大会≫

9月25日・津幡運動公園ソフトボール場

①黒龍軒　②居酒屋新　③七尾海陸運送
③七尾壮年

≪第19回マレットゴルフ大会≫

10月２日・県手取公園

▷男子
①池田昭一　②尾山彰　③城田正雄
▷女子
①塚崎ゆかり　②川崎代志子　③木谷育江

≪弓道大会≫

10月10日・小松市桜木弓道場

◇団体
①金沢KAN（喜多春華、荒谷征央、中田守）
②中日本弓愛会　③鶴来B
◇個人
▷男子
①足立昭雄（鶴来B）　②喜多（北國銀行C）
③園悟志（北國銀行C）
▷女子
①山鍬三千枝（内灘A）
②浅香直美（滝本鉄工所）
③上田美也子（金沢市C）

※この機関紙は再生紙を使用しています。